

花巻市男女共同参画基本計画検討委員会（第1回）会議録

- 日時 平成27年5月28日（木）午後2時00分～午後4時00分
- 場所 花巻市役所本庁舎3階 303～304会議室
- 出席者 委員 12名 吉野英岐委員長、伊藤蓉子副委員長、佐々木千恵美委員、
富手京子委員、高橋潤吉委員、平藤ヒサ子委員、
板垣福子委員、木村直樹委員、藤原留利子委員、
沖山深雪委員、曾我紀子委員、早野こずえ委員
(欠席者3名 菊池敦子委員、伊藤真紀子委員、下坂淳代委員)
- 市側 6名 亀澤健副市長、八重樫和彦総合政策部長、
久保田留美子地域づくり課長、佐藤拓史同課長補佐、
伊藤愛美同課上席主任、藤原隆志同課主任
- 傍聴等 傍聴者0名
報道関係者1名 岩手日日新聞花巻支社

- 次第 委嘱状交付
- 1 開 会
 - 2 挨拶
 - 3 講 話
「これからの男女共同参画」
講師 吉野 英岐 氏（岩手県立大学総合政策学部教授）
 - 4 委員長、副委員長の選出
 - 5 協 議
花巻市男女共同参画基本計画の見直しについて
・見直し方針について
・市民アンケート調査実施結果について
 - 6 その他
 - 7 閉 会

■ 議事録

開会に先立ち、亀澤副市長より委嘱状を交付

1 開会

久保田地域づくり課長 花巻市審議会等の会議の公開に関する指針により、会議の傍聴を認め公開することを説明したのち、開会を宣言。

2 挨拶

亀澤副市長 第1回目の花巻市男女共同参画基本計画検討委員会の開催にあたりまして一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

委員の皆様におかれましては、委員をご承引いただきまして大変ありがとうございます。また、日頃より市政全般に渡りまして特にも男女共同参画の関係につきましているいろいろとご支援ご協力いただいておりますことに改めて感謝を申し上げ

げる次第でございます。

この基本計画は、ご案内のとおり合併の年の19年に策定いたしまして、今年が最後の年ということでもあります。その当時作った時には、旧花巻市の基本計画を基にしながらかつて新市の時に合わせたということですので、作った時期からいきますとかなり早い時期から男女共同参画については取り組みをしているという状況であります。この計画の見直しにあたりまして、過日市民アンケートをとらせていただきました。皆様に資料としてお配りしてありますので後にご説明があらうかと思いますが、10年前と比べての傾向をちょっとみますと、やはりこういう意識というのはアンケート上の数値としてはかなり良くなってきているという風に感じます。それが何故かと私なりに分析してみますと、やはりこういう計画を作って取り組んだ時期が比較的早かったのが一つ。それから、この計画の推進にあたって地域ごとに推進員という方を設けまして、色々な形で、例えば公民館活動の中で時間をいただきまして寸劇をやっていたり、それから草の根的な活動が徐々にではあるけども実を結んでいるのではないかというのが一つでございます。それから、日本全体の仕組みが少しずつ変わってきているのというのも大きいのではないかと思います。いずれ少しずつ良くなってきてはおりますが、多分まだまだということなのだろうと思いますので、今後も新たな計画を作りながら進めていきたいという風に思っております。

最近特に言われるのが人口減少対策で、歯止めをかけようということでも全国的にも国レベルでもやっておりますが、当花巻市においても子育て支援策でありますとか、定住対策でありますとかそういったものを試作として取り組んで何とか人口減少に歯止めをかけようということでもいろいろやっておりますが、そういった取り組みの中でも先ほどのまさに男女共同参画が大きな仕組み作りの中に入ってくるのではないかと思います。そういう意味では、見直すということではあります。時代の変化、状況の変化等もございまして、皆様にはこれまでのご経験、あるいはこれから調査、検討する中での意見をいろいろとご意見をいただきまして、また、ゆとりのある実効性のある基本計画にしていきたいと考えておりますので、何とぞ皆様にご協力いただきまして活発なご意見をいただきながら基本計画を作っていきたいと思っております。どうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。以上、終わります。

(亀澤副市長は所用のため挨拶後退席)

担当職員から自己紹介

3 講話

八重樫総合政策
部長

八重樫総合政策部長より吉野教授の略歴を紹介

吉野英岐教授

岩手県立大学総合政策学部教授吉野英岐氏により「これからの男女共同参画」と題して講話(約35分間)

4 委員長、副委員長の選出

八重樫総合政策
部長 選出にあたり、委員長が決まるまで八重樫総合政策部長が議長を務めた。

各委員自己紹介

八重樫総合政策
部長 委員長及び副委員長は委員の互選によるものであることを説明し、選出方法について委員に諮った。委員から自薦、事務局からの推薦の順で選出してはどうかとの提案があり、他の委員からも異議が無かった。

委員長及び副委員長について両者自薦がなかったため、事務局案として委員長に吉野英岐委員、副委員長に伊藤蓉子委員を提案し、委員全員に諮ったところ異議なく決定した。

吉野委員長、伊藤副委員長あいさつ

(暫時休憩)

5 協議

吉野委員長 それでは、休憩の前に委員長、副委員長を選出していただきましたので、以後私の方で進めさせていただきます。委員長の吉野でございます。交通整理ぐらいしかやりませんので、主役は皆さんの方ですのでいろいろな意見を引き出せるようにやりたいと思います。

それでは、協議という5番目のところでございます。花巻市男女共同参画基本計画の見直しについてということで二つありますので、まず見直し方針についてというところから市役所から説明をお願いします。

伊藤上席主任 (資料2「花巻市男女共同参画基本計画の見直し方針について」、資料5「花巻市総合計画基本計画に掲げる施策の成果指標と実績値」について説明)

吉野委員長 では、一旦ここで区切りまして質問があればお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

特になければ、また後ほど併せて質問を伺いますので、続いてアンケートの結果でよろしいですか。お願いしたいと思います。

藤原主任 (資料3「花巻市男女共同参画基本計画見直しにかかるアンケート調査報告書」について説明)

吉野委員長 ありがとうございます。アンケートの調査票自体は資料4でよろしいですね。その結果が今の資料3になるということで教えていただきました。まず、気づいた点、ご質問がある点があれば受けたいと思いますがいかがでしょうか。

では、逆にご意見というか気になった点があれば伺いたいと思います。

伊藤副委員長 私は旧花巻の時から推進員としていろいろな活動し、合併後も推進員をやっていました。私たち推進員は最初はすごく熱意をもってやりましたし、市民の皆さんも男女共同参画って男女平等と言われていましたが、やっぱりただ平等ではだめだよねということをおっしゃっていただいた時期でした。私もあなたもみんなが幸せにいくようにと活動しましたが、最初の頃は抵抗がありました。それで寸劇をとおしていろいろと活動しましたが、この数字を見た時に、確かにいくらかは理解度

が上がってきていますが、あるところにきて壁にぶつかっているような気がいたしました。意外と数字が伸びていないので、これからどうやって活動していくのかということが課題だと思います。

吉野委員長

長年活動されている経験からということですね。
その他、何かお気づきの点があればお願いします。

早野委員

男女共同参画がテーマだと話を聞いてもらえなかったり関心がなかったりすることが多いのですが、別のテーマだととっつきやすいと感じました。あともう一点、仕事で沿岸被災地など地方に行って感じることは、嫁の立場がまだまだ弱い、男尊女卑が色濃いということです。自治会長はだいたい男性という話がどこでも出ますが、家庭の中でリーダーシップをとっているのは実はお母さんだったりしますが、地域社会や職場、PTAでは女性が前に出るとバッシングを受けたり足引っ張りにあったりすると感じます。

吉野委員長

家庭の中と社会とでは二つの基準で動いているということですか。なぜ家庭では強いのに社会では何かを言おうとすると出番じゃないという感覚が解消できないのでしょうか。

早野委員

資料3の6番問12のグラフですが、女性自身も管理職などに抜てきされても自己評価が低かったり受けない人がいたり。

吉野委員長

社会の方針決定等への参画のところですね。

早野委員

そうです。女性だけではなく、意識改革という草の根的に活動をしていかなくてはならないと思います。

吉野委員長

社会の中で女性の進出がなかなか進まない原因をいくつか挙げてもらっていますが、家庭の中では女性がでしゃばるものではないとは絶対に言いませんよね。社会はまだその逆の基準が多い。

その他この調査結果で気づいたところなどは。

富手委員

アンケート結果の3番男女間の暴力についてというところが気になりました。

DVのところで、女性がなかなか相談できないという状況にあることをどうにかできるような体制を整えていただければと思います。

吉野委員長

問5ですね。相談しなかったというのが一番多くて、家族、友人には話すけれどもそれ以外には話しにくいとか、場所が分からないとか色々な理由がありそうですね。それをもう少しつなげられるような。

富手委員

そうですね。

伊藤副委員長

私は民生委員をやっていますが、実際そういう相談は一件もないです。こちらがちょっとおかしいと思っても、本人がDVを受けていると感じていないので、相談もしない、ずっと耐えている。そういう方々に糸口を教えてあげられないか民生委員の立場でいつも思います。お年寄りも若い人も近所の人には相談しづらい。相談しない人が多いというのは分かります。

吉野委員長

県の花巻保健福祉環境センターは配偶者暴力相談支援センターに指定されていますが、現場ではいかがですか。

佐々木委員

市内に限らず、むしろ周辺から相談にきています。

吉野委員長

相談はきているのですね。

佐々木委員

実際に支援している例はあります。アンケートではゼロになっていますが、市内からも若干きます。相談にくる方も地元には相談しにくいというのがあります。

体制や周知が必要だと思えます。

吉野委員長 ありがとうございます。

富手委員 そのとおり、相談窓口をどうやって分かってもらえるかということですね。

吉野委員長 盛岡にあります県の男女共同参画センターも相談を受けているところなのですが、実はパンクするくらい相談がきています。女性からの相談が多いのですが、本当に相談件数だけはどんどん伸びてしまいます。それがいいことなのかどうかは判断が難しいのです。たくさんの方が相談してくれるのはいいことなのですが、結局それだけの多くの問題が現実にはあるということです。何処にどう相談したらよいか分からない状態だけは解消できるように、次の計画でもうまく盛り込んでいただければと思います。

その他お気づきの点は。

木村委員 アンケートの考察やクロス集計はいかがですか。

吉野委員長 分析、考察は市役所側としてはいかがでしょうか。

久保田地域づくり課長 本日は数字を出ささせていただきました。実はクロスはできておりませんので、全く素の数字でございます。協議をする中では、男女共同参画という言葉を知っていますかというのは増えてはいるものの、伊藤副委員長のお話にもあったようにもっと数字が伸びていていいはずだという一方で、たぶん社会情勢を反映しているのだと思いますが、子育て支援の施設や制度の充実、それから介護、いわゆる制度の充実を本当に望んでいることがすごく出ているというのが一つあったと思いました。それから女性だけには限らないとは思いますが、仕事をし続けるためには職場での理解、男性の理解もそうですが、実は職場で働く女性の理解というものが本当は必要だろうということです。企業での様々な制度の充実はなかなか難しい部分もあり、課題となっています。育児休業法は遵守されていると思いますが、それ以上に手厚くとなると難しいというのが話の中でありましたが、企業への意識の浸透が求められているということが私たちの話の中では出てきました。今日みなさんからご意見をいただきますし、アンケート、女性団体との意見交換の内容を次回提示し、それを見た結果こうあるべきだということで計画を見直したいと思えます。

吉野委員長 ありがとうございます。

木村委員 平成15年のアンケート結果があるので、26年のアンケートでは目標数値を設定していたのですか。

久保田地域づくり課長 アンケート自体にはそれぞれの項目で具体的な数値目標は立てていません。資料5に総合計画の指標がありますが、アンケート内容全てを網羅してはおりません。

木村委員 目標値は立てていく方向ですか。

久保田地域づくり課長 次の計画では、より実効性のある指標の目標数値を設けてまいりたいと思っております。

木村委員 難しいとは思いますが、目標値は設定した方がいいです。

吉野委員長 前の計画には、総合計画基本計画の成果指標はありますがこれだけなのですね。

久保田地域づくり課長 今回はきちんと指標を定めて検証していくべきだと考えております。

吉野委員長 では、新しく目標値を立てる可能性が高いということですね。

久保田地域づくり課長 はい。みなさんのご意見をききながら。

り課長
吉野委員長 どういう風にものさしで測ったらいいかということはこれからの議論ですが、ものさしを用意したいと市側の計画にあるようですので、是非たたき台が出てきたところで議論をお願いします。
その他にご意見はありますか。

早野委員 この冊子（基本計画書）は配布したり、何処かに置いていたりしていますか。それとも内部の資料ですか。

伊藤上席主任 一般に公開しています。

久保田地域づくり課長 当時の関係団体などに配ったり、また、今も市役所やまなび学園などに架設しています。ただ、市民のみなさまの目に触れる機会は少ないと思います。実は、概要版も作り架設しています。

吉野委員長 ホームページには全文収録されていますか。

伊藤上席主任 はい。

吉野委員長 また、計画書は紙ベースでも作るし、ホームページにもアップするというです。すね。

久保田地域づくり課長 はい。

早野委員 ホームページや配架により目に触れられるように、また見やすいものにして欲しいです。

吉野委員長 その他ありますか。
では、1回目ということで、市役所の方から全体的な計画を作ることと、アンケートの結果を計画の中に反映させて具体的な数字で目標が出せるような形で計画作りをしたい、そして全体的には平成19年に作られた大枠の形は維持していきたいというご提案でしたので、基本的にその方向で進めてよろしいですか。では、その方向は認めていただきましたので、それに合わせて今後はそのスケジュールを組んで進めていきたいと思います。

6 その他

伊藤上席主任 （資料6「花巻市男女共同参画基本計画検討委員会開催予定」について説明）

7 閉会

久保田地域づくり課長 閉会を宣言